

衣笠在宅かわらばん

えんがわ

第44号

2010年11月発行

発行元 衣笠病院グループ
衣笠須賀市小矢部
2-23-1
Tel 046-852-1182

アジア・キリスト教 病院最高経営者会議

この度、第十六回アジア・キリスト教病院最高経営者会議が十一月十一日から横須賀市内のホテルで行われることとなりました。

昨年までは「日本・韓国・台湾キリスト教病院最高経営者会議」として開催されていましたが、今回からネパール、モンゴル、タイ等の参加でアジア全域に拡げられ、より広い視野で情報、経験が交換される場となりました。

今回の会議は「高齢化社会におけるキリスト教病院の役割」との主題で開催されます。この大イベントを仕切るのが衣笠病院となりました。さあ大変です！

法人病院上げての準備に緊張感があふれています。更に、この同時期に「APERC」アジア太平洋経済協力会議が横浜で開催され、みなとみらいを中心として神奈川県全域が警戒体制で大騒ぎです。

横須賀でもアジア！横浜でもアジア！と県内でのWアジア会議の開催に期待と不安が入り混じっています。「アジアキリスト教病院最高経営者会議」が無事に終え参加者の方々には良き学びの時となるよう祈ります。

衣笠病院ケアセンター
事務部長 柳井 芳明

えんがわ在宅 ひとくちメモ 介護施設

在宅で生活を続けるために、施設を利用する？

一見矛盾しているように思われるかもしれませんが、これもひとつの考え方であると思います。決して後ろ向きな意味ではなく、介護を続けていくためには介護者の休息も大事ですし、家にこもりがちな方には外部との関わりが刺激になることもあり、施設だからこそ出来ることもあると思います。

施設を利用することに抵抗や、罪の意識を感じる方も少なくないようですが、一口に施設と言っても色々な種類の施設があり、使い方も様々です。もしかしたら、ご期待に添える所があるかもしれません。

施設が、在宅介護の力になれば幸いです。

衣笠ろうけん
支援相談員 稲葉 洋



暑い夏が過ぎ去り、朝晩とても冷え込むようになってきました。風邪などひかないように注意しましょう。予防の基本は手洗いです。

今年のインフルエンザの予防接種は新型と季節性の混合ワクチンが主流です。高齢者や呼吸器、循環器などの持病を持っている人は予防接種を勧められることが多いと思います。よく主治医の先生とご相談下さい。